

小出地区まちなか再生事業ワークショップ

開催日：2022.09.03（土）

第4回 ワークショップ

会場：魚沼市庁舎会議室

市では、現在、魚沼市役所旧小出庁舎の解体後の跡地に、図書館及び公民館機能を併せ持つ（仮称）生涯学習センターの建設を計画しています。この施設には、小出郷図書館の図書館機能と、老朽化が進んでいる小出郷福祉センターの集会室機能を移転する計画となっています。また、図書館機能移転後の建物については、まちなかにぎわいづくりの施設として再整備を行う予定です。

設計にあたり、市民参加型によるワークショップ（以下「WS」）を立ち上げ、図書館、社会教育、商工会等の団体、地元町内会から推薦された方々と、市内の高校生などから構成された『小出地区まちなか再生事業ワークショップ委員』が参加し、市民が必要としている図書館、公民館、あるいはそこに付随し得るその他の機能、空間はどのようなものか、意見をいただいています。

第4回WSでは、それぞれのグループに高校生を含めた、新たなメンバー構成の4グループに分かれ、『生涯学習センター平面計画について』と『現小出郷図書館建物利活用の平面計画について』の、2つのテーマについて意見交換を行いました。

※当初は5グループで行う予定でしたが、各グループの人数調整を行い（Bグループを解体し）A・C・D・Eの4グループとしました。今回も前回同様傍聴席が設けられ、参加された方々がメモを取ったり、熱心に傍聴さ

れている様子がかがえました。また、WSに対する貴重なご意見や、率直な感想をいただきました。

テーマ1..生涯学習センター平面計画（2階建て案・3階建て案）について

今回は初めて2階建ての計画案が提示されました。今までプロポーザル案をベースにした3階建て案でWSが進められてきたため、戸惑う方が多く見受けられました。それぞれ案を比較しながら、各案のメリット・デメリット等について意見交換が行われました。

■2階建て案作成の経緯と概要

2階建て案は、今までのWSで出された意見と魚沼市からの管理的な要望とを取り込み、プロポーザル案とは別にゼロベースから考えた計画案として作成されました。

1階を公民館、2階を図書館とした、明確なゾーニングとなっていますが、上下階が分断されないよう、大きな吹抜けとステップフロアによって、1階と2階の空間が繋がるよう工夫した案です。

■2階建て案について

図書館と公民館が明確に分かれていることで、どのグループからも、管理や機能性を考慮すると2階建て案の方が合理的であるという意見があげられました。しかし、図書館内にある学習室が、図書館閉館後に使用できなくなる点や、安全面から吹抜けは不要という点がデメリットとしてあげられました。また、3階建て案にある「段状書架」がなくなるため、特徴のない建物になるのではないかと、意見もあがりました。



Cグループの議論の様子



Aグループの議論の様子



ワークショップ全体の様子



Eグループの代表者による発表の様子



Dグループ代表者による発表の様子



各グループ代表者の発表を聞いている様子

■3階建て案について

小出郷福祉センターの利用状況をもとに、研修室を3室設け、アンケートやWSで要望の多かった学習室が広く確保された点や、デザイン性と「段状書架」などの特徴がある点はメリットとしてあげられましたが、以前から多くの要望があげられていた、カフェや飲食店などの設置が反映されていない点がデメリットとしてあげられました。

この他に、避難所として利用できる会議室や調理室を希望する意見もあげられました。

■共通事項

2案に共通した意見として、にぎわい広場に子どもが遊べるような噴水を希望する意見があげられました。反対に、芝生等の植栽の管理や、冬季の積雪に対する懸念から、不要ではないかという意見もあげられました。また、開館後の利用者数を考えると、駐車場や駐輪場はできるだけ広い方が良いという意見もみられました。

テーマ2：現小出郷図書館建物利活用の

平面計画について

まず、各ファシリテーターからコンセプトについて説明が行われました。

1〜3階は建物の真ん中を『ストリート』とし、その両側に『ルーム』を設けること、4階は魚沼市がコワーキングスペースを計画していること等が伝えられました。用途などは確定せず、将来の柔軟性ある活用を見据えた利活用方法であることがポイントとなっています。

また、アンケート結果や、これまでのWS

の意見から『ルーム』に入る用途の参考例として、カフェやチャレンジショップ、飲食店舗、貸室等があげられました。

■希望する用途について

参考例にもあげられているカフェや飲食店のほか、周辺の商店街にはない機能を入れて、子どもから高齢者まで様々な年代の方々が楽しめる・集えるような空間にしたいという意見が多くあがりました。

また、階によって「にぎわい」や「落ち着いた空間」などの異なる空間づくりを提案する意見もみられました。

■その他・要望について

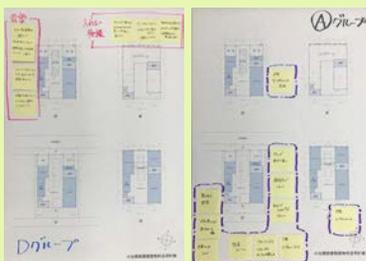
市民が入りやすい建物・外観イメージにしてはどうかという意見や、駐車場が少ないため、建物の一部を駐車場にするという意見があがり、施設全体の利用しやすさについても検討していることがうかがえました。

■議論のまとめと発表

各グループで議論した内容をまとめ、代表者から5分程度で発表していただきました。最後に、設計者の総括で終了となりましたが、その後も模型を囲んだり、他グループの委員と意見交換をする姿が見られました。

今回は、前回までとは異なった方々の意見を聞くことで新たな考え方やひらめきに繋がるように、グループのメンバー構成を変更しました。また、高校生が社会人のグループに分散して加わったため、様々な世代の意見やアイデアが多数あげられ、活発な議論が行われました。

次回のWS（最終回）は、10月1日（土）午後2時から、魚沼市本庁舎で開催する予定です。



テーマ2をまとめたワークシート



テーマ1をまとめたワークシート